



野田地車小屋根枡合
鶴岡八幡宮放生会

熊取地車祭

令和八年十月十日(土) 土曜日 十月十一日(日) 日曜日
宮入 午後一時開始 駅前パレード 午後一時開始

熊取地車祭礼運営委員会

熊取地車祭礼区長会 | 熊取地車祭礼年番 | 熊取地車祭礼青年団

地車曳行路線図

十月十日(土)	順番	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一
宮入(大森神社)	地区名	朝代	和田	大久保	紺屋	五門	野田	七山	小谷	久保	小垣内	大宮
午後一時開始												

十月十一日(日)	順番	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一
パレード(セレモニー) (熊取駅前ロータリー)	地区名	大久保	朝代	小垣内	小谷	七山	久保	大宮	紺屋	五門	野田	和
午後一時開始												

コース・時刻・順番は予告なく変更になる場合があります。



吉川友梨ちゃん 発見にご協力を!!

事件に関するどんな情報でも結構です。お心あたりのある方はご連絡下さい。

連絡(通報)先 泉佐野警察署捜査本部
大阪府泉佐野市上町2-11-1

072-464-1234

当時の写真 | 成人した友梨さんの似顔絵

熊取金属(有)

自動車解体・中古部品販売・事故車買取り

〒590-0434
大阪府泉南郡熊取町小谷北2-11-11

072-453-7778

総合家屋解体工事 特定建設業 知事認可

株式会社 泰西鴻業

本社: 泉佐野市長滝3644番地
TEL: 072-465-3809
営業所: 泉南郡熊取町小谷1474

御挨拶

熊取地車祭礼運営委員会 会長 松藤 忠直

本年も祭礼に向け練習に励むだんじり太鼓の音とともに秋を感じる季節となりました。この歴史と伝統ある熊取だんじり祭の開催にあたり祭礼運営委員会と致しまして一言ご挨拶申し上げます。日頃は、本運営委員会に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も委員会におきましては、例年同様、祭礼区長会、祭礼年番、青年団、曳行責任者がそれぞれ役割のものと祭礼に向けた準備を行い、警備計画等を立ててまいりました。祭礼本番ではこの計画に従い、時間とおりの円滑なだんじり曳行を念頭に、警備配置の充実、各団体の団結、そして連携を密にするなどにより、見物人はもとより祭礼の参加者にとっても事故のない安全で楽しいだんじり祭にして参りたいと考えております。住民の皆様におかれましては、その旨ご理解賜り、さらなるご協力をお願い申し上げます。また、交通安全の観点から、祭礼期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、祭礼期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、祭礼期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

熊取地車祭礼年番 年番長 川口 幸男

今年も熊取だんじり祭りの開催にあたりご挨拶申し上げます。熊取のだんじり祭りは、先人の皆さまが守り育んでこられた、地域の誇りである。今年も、子どもからお年寄りまで多くの方々が関わり、地域の絆を確かめ合う大切な場となっております。私たちが祭礼年番は今年も安全で、曳行を最優先にだんじり祭りの安全をはじめ、曳行責任者、青年団、交渉係と曳行コースの会議を重ね準備して参りました。安全で楽しい祭りを第一に取り組みでまいります。曳き手や関係者の皆さまには、ルールとマナーを守り、互いを思いやる行動をお願いするとともに、沿道でご観覧いただく皆さまにも、誘導員の指示への協力をお願い申し上げます。つきましては、準備などご協力いただいた警察、交通機関事業者、各団体の皆さまには心よりお祈り申し上げます。また、祭礼期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。だんじり祭りは、先人たちが築き上げてきた大切な地域の宝です。この情熱が、祭りの見どころや歴史、各町の取り組みを知っていただくきっかけとなり、次の世代へとその魅力を伝えるべく、本年の熊取だんじり祭りが、地域の絆をいっそう深める機会となります。ご挨拶とさせていただきます。

熊取地車祭礼青年団 団長 阪上 敬一

令和八年度熊取町地車祭りの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。熊取町の地車祭りは、先人たちが長い歴史の中で守り続け、今日まで受け継がれてきた大切な伝統です。私たちが今、この祭りに携わることができているのは、地域の皆様をはじめ、祭りの継承に尽力されてきた諸先輩方の熱意と努力があったからこそです。その歩みに心より敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。近年は少子高齢化や人口減少の影響により、祭りを取り巻く環境も変化し、担い手の確保などさまざまな課題に直面しています。しかし、そのような時代だからこそ、地車祭りが育んできた地域のつながりや人々との絆の大切さを改めて実感しています。各町が先人から受け継いできた伝統を大切に守り続けてきたからこそ、今日の熊取町地車祭りがあります。私たち青年団も、その伝統と諸先輩方から受け継いだ志を大切に、この祭りを未来へつないでまいります。結び、日頃の練習や祭りの運営に際し、地域の皆様にはご不便やご迷惑をおかけしてありますが、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。熊取町の誇りである地車祭りが未来永く受け継がれ、子どもたちが、そしてその先の世代へとつながっていくよう、青年団一同、先人から受け継いだ伝統を未来へつなぎ、祭りのさらなる発展に努めてまいります。今後とも、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

朝代

あさしろ



朝代区の皆様方には平素より祭礼運営に際し、ご支援・ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。近年、若者の趣味の多様化やコロナ禍以降、祭りの参加者が減りつつあります。朝代区の財産であるだんじりを通じて、住民の皆様方等、積極的に参加して頂けたら幸いです。本年度も事故のない楽しい祭りが出来るよう関係者一同、精一杯努力してまいりますので宜しくお願い致します。曳行責任者 中 芳明

円相に昇龍降龍の纏頭。法被は黒地に白抜きで社紋の「蔓柏」に「朝代」。朝代市松(生年不詳、昭和十八年歿)は地元朝代出身の大工で、各門大工棟梁家「鶴屋」事、鶴井嘉七に師事。併合を広く取った均整の取れた姿見は後に「朝市型」と呼ばれた。「朝市の土産」と云われる当地産は、千円で大きな本造家屋が建った時代に五千五百円の大金で製作。一方、彫刻を手掛けた元林峰は横浜出身の宮彫師。大正五年頃「明治五郎」と謳われた櫻井義國が腕を見込んで呼び寄せたと云われている。左右大脇竹の飾にある「昇龍」「降龍」の彫刻はこの地車の看板彫刻。昭和五十六年、鶴屋・朝市の流れを汲む吉野為雄棟梁による大修理、平成十年には植山良雄棟梁による二度目の大修理が行われた。

製作 大正十一年新調
大工 朝代市松
彫刻師 一元林峰・吉岡義峰・森崎秋

大屋根左併合 神功皇后三韓征伐

3



FUJIHARA SAWMILL

株式会社 藤原製材所

〒590-0457 大阪府泉南郡熊取町朝代東3丁目2-8
TEL.072-453-0080(代表)
TEL.072-453-0081(住宅部)
FAX.072-452-7203

走る! 駆れる! 楽しむ! ~三輪車 福った駒~
社寺・地車・伝統建築
大真工務店
〒598-0005 大阪府泉佐野市市場東1-10-22 Mail:info@daishincarpenter.com
TEL 072-493-9717 https://daishincarpenter.com/

地車・建築彫刻
木下彫刻工芸
岸和田市三ヶ山町580-1
TEL 072-444-4428 FAX 072-441-2191

地車・太鼓台・櫓 製作
(株)板谷工務店
本社 〒598-0021 大阪府泉佐野市日根野3535-1
TEL 072-467-0467 FAX 072-467-3838



製作 大正十五年新調
大工 鍋井桶次郎
彫刻師 玉井行陽・金山源兵衛

和田の宮様及び祭礼関係者の皆様、平素より多大なる御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。当地区が、大正十五年新調より「百周年」を迎えることができましたことに心より感謝申し上げます。この先更に曳き継いでいくように安全で楽しい祭りを目標とします。祭礼関係者一同精一杯取り組みますので、皆様のご理解、御助力の程よろしくお願い申し上げます。

実行責任者 大屋 浩紀

だらだら坂に石垣土塀、むくり屋根、重厚な造りの家々。和田独特の古くからの習わしが今なお残る。龍頭は梅を象った三方正面。大工鍋井桶次郎は岸和田本町の大工棟梁家「鍋屋」の鍋井嘉七の跡目息子。桶次郎は後に「鍋屋式地車」と呼ばれる型を生み出し、現在の地車大工棟梁に受け継がれている。土呂基三方の賤ヶ谷合戦（正面：加藤清正、右面：中川清秀、左面：福島正則）は目を見張るものがある。昭和五十七年の大修理で屋根を二重破風に変更された。平成二十九年には大修理が行われ、土台・大屋根・小屋根などを新調し、より大きく、美しく生まれ変わった。



番号持ち



法被

大久保 — おおくぼ —



製作 大正七年（大正八年岸和田市宮本町より購入）
大工 小川善兵衛
彫刻師 上間庄平・伊藤松吉

平素より、大久保の宮様には祭禮の運営に際し、多大なるご尽力とご理解を賜り誠にありがとうございます。各種団体と協力しながら笑顔で楽しく、安全曳行に努め、大久保らしい祭りを目指してまいります。また、区民の宝であります地車を大切に、若い世代へ受け継ぐ地車祭になるよう努めたいと思います。

実行責任者 北川 浩司

熊取では唯一の黒足袋黒バッチで、肩から袖口に掛けての赤筋・子持ち引きの火消利子風法被の装束とあいまって黒と赤の対比が美しい。

大正七年制作の宮本町先々代地車。正面土呂基に採用されている題材「源田半人正兼相徳川本陣討入り」は、宮本町二代目地車（堺市原田）から始まり、三代目（大久保）四代目（堺市檜尾）五代目（現在の宮本町）の今日まで踏襲されている。彫物は通常刀・槍などは別部品で取り付けられるのだが、上間庄平作の当地車では彫り抜いて表現されているのが特徴。人物の見得の切り方など、現代の地車とは一味違った雰囲気がある。

昭和六十一年に植山義正棟梁の手による大修理。この際左右松長を新調している。



法被

社会医療法人 三和会
永山病院

内科・外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・消化器内科・循環器内科
呼吸器内科・リハビリテーション科・麻酔科・リウマチ科・神経内科・眼科
救急科・腎臓内科（人工透析）・消化器外科・乳腺外科・糖尿病内科・心療内科・精神科

〒590-0406 泉南郡熊取町大久保1丁目1-10
TEL 072-453-1122 FAX 072-453-2841

atom security
株式会社
アトムセキュリティー

〒597-0033
大阪府貝塚市半田542番地の1
TEL (072) 428-8845 (代) FAX (072) 428-8841

大阪泉州農業協同組合

熊取支店 ☎ 452-1501
熊取地域
営農経済店舗 ☎ 452-5252



くまとり
にぎわい
観光協会
駅下にきわい館内
☎ 072-451-2572



五門

— ごもん —



紺屋

— こんや —



製作 令和二年新調
大工 板谷始
彫刻師 木下健司

五門区関係各位には、平素より祭礼運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

伝統ある五門のだんじりを受け継ぎ、青年団、十人組、若頭会、世話人会、子供会をはじめ各種団体と力を合わせ、安全第一のもと、五門らしいかっこいい勇壮な曳行と、参加者全員にとって楽しい心に残る祭礼を目指してまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

実行責任者 高田 和広

平安末期に後白河法皇が当地中家に立ち寄った際、車寄せの御門を建てたことから「御門村」と称され、江戸期に「五門」と改称された。

この地車は、当区在住の板谷始が棟梁を務め、日本各地の社寺建築の細工を参考に、地車に上手く取り入れて作られた。彫刻は黒田彫刻の流を汲み、黒田彫刻の名匠である黒田健司が土呂暴三方を担当し、黒田彫刻の名匠である黒田正藤・木下舜次郎・木下賢治の傑作に挑むこととなった。人馬は勿論、木々や土垣などの風景を徹底的に彫りあげ、非常に手間の掛かった見事な作品に仕上がった。

また前述の五門の地名の由来の彫刻「五門中家縁起 後白河帝中家を宮とす」として後屋根車板に配した。



製作 大正十年新調
大工 大岩門下森 某
彫刻師 関正藤・西本舟山

紺屋区の皆様、紺屋祭礼関係者の皆様、祭礼運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

だんじり祭りは全員が主役！
みんなで楽しむのが一番大切なことなのです。
「紺屋って みんな楽しそうやなあ」と言ってもらえる祭りにしたいと思っています。

目指せ！かっこいい、楽しい、安全な紺屋区祭礼！

実行責任者 浅野 肇

黒の法被、紺屋の角崩文字に迷い矢、シンプルな意匠に赤の紺屋の文字が映える。

現在の地車は大正十年、当区の新調。大工棟梁は幸和田筋海町住・高橋若左衛門弟子・森（名前は不明）。彫刻には土呂暴三の三方（賤ヶ岳合戦より、正面は大岩岩中川瀬兵衛清春の最後、右面は福島正則様御五門討取り、左面は清正山路特監討取り）は、いずれも西本舟山の作品。人物の表情が豊かで細やか、躍動感もありかなりの秀作。

昭和五十八年、大常こと古谷国夫棟梁の手により大修理が行われ、令和六年には（株）藤本工務店・藤本忠浩棟梁の手により大修理が行われた。

人気！ お祭りの必需品！

人気！ 永遠の定番！

白ハチマキタオル

サイズ：豊富に取り揃えています！

ハチマキタオル（カラー）

高田タオル株式会社

WEB SHOP <http://takadatowel.co.jp>

熊取町野田 1-20-23 (熊取中学校前)

TAKADA TOWEL TEL.072-453-2000 FAX.072-453-5141

だんじり衣装・スクール用品

兵八 熊取店

熊取町五門西1丁目8-5

TEL 072-452-5353

VISA JCB iD R Pay PayPay など使えます！

Hotdog Design

ホットドッグデザイン

印刷からWebまでトータルデザイン・制作

うちわ・垂れ幕・タオル DVD製作・各種記念品

ウェルカムボード プロフィール映像

Tシャツ ポロシャツ

地域No.1 最安値

ホームページ <http://hotdog-d.com/>

泉南郡熊取町朝代東2-5-9

JCB・VJAギフト券取扱い

Tポイントが使えます!!

サラタ館

T-POINT

熊取五門店

0120-35-3911

泉南郡熊取町五門西4丁目1015-1

営業時間…AM9:00～PM7:00

定休日…日曜日

TEL.072-453-3911 FAX.072-453-7519



製作 明治二十二年(大正十一年岸和田市堺町より購入)
大工 大崎平兵衛
彫刻師 安田卯ノ丸・相野徳兵衛・保田卯之松

世界中で分断や対立のニュースが絶えない今、私たちが守るべきは、互いを思いやり手を取り合う「和」の精神ではないでしょうか。
今年の野田地区の地車曳行は、伝統の継承への誇りを胸に、青年団をはじめ地域全体が一つになって安全曳行を全うします。
祭りの熱気と元氣な声を地域、そして世界へと響かせ、笑顔あふれる素晴らしい祭りにしたいと考えています。熱いご声援をよろしくお願いいたします。

曳行責任者 北川 晃

熊取では唯一の白地法被。また、纏頭には購入時の苦勞話(購入資金調達の際、大事な牛を売却した)より、牛の角を模した物となっている。
岸和田型地車の白眉と称される超一級品の地車で、彫刻には和泉彫の安田卯ノ丸・保田卯ノ松・寺田卯ノ助、相野徳の相野徳兵衛らが、それぞれの得意とする彫物を担当している。各場面の構図などは大正・昭和、そして平成に至る彫刻師に今尚手本とされている。



大屋根石杓合 素齋鳴尊八岐大蛇退治



纏

法被



正面土呂基 大坂冬の陣 真田大助初陣



纏

法被

製作 大正十一年(昭和四・五年岸和田市筋海町より購入)
大工 久納久吉・久納幸三郎
彫刻師 閉正藤・閉正琢・西本舟山・黒田正勝
大正十一年に製作され七山の地車も昨年、七山三ヶ字の区民の皆様はじめ各層の皆様のご協力のおかげで大修理を行うことができました。心より御礼申し上げます。
本年の祭礼は子供から大人まで全てのの人に楽しんでほしい安全曳行対策をしっかりと行い、「上手い、速い、男前」の三拍子揃った曳行を行いたいと思います。

曳行責任者 山本 勤

纏頭は丸三方正面に牡丹文字の「七山」。令和三年新調の纏は、従前の意匠を継承しつつ、細部にまで拘っている。
大正十一年製作の地車で、大工は「久吉」こと久納久吉・幸三郎兄弟、彫刻は淡路彫の閉正藤・生垣父子、助に西本舟山・黒田正勝(三代目)が手掛けた。
久吉兄弟が手掛けた岸和田型地車は三台と少ないが、他には無い独特の細工をそれぞれに施しており、この七山地車においては主屋根石杓合上部に大唐破風を配し、凝った作りのものとなっている。
破損しやすく、取替えられることが多い私良は、大正十一年当時の状態を維持している。この私良(左:後醍醐天皇徳岐より帰る、右:神功皇后三韓征伐)は数少ない題材であり、また現存する閉師作の貴重なものである。

大阪みたらし だんご

LINE 072-422-0738

創設明治二十五年

むか新

医療法人 爽神堂

七山病院

【診療科目】
精神科・心療内科・内科・歯科

TEL 452-1231(代)
FAX 453-5066

熊取町七山2-2-1
http://www.7yama.or.jp/

医療法人 爽神堂

介護老人保健施設
アルカディア

居宅介護支援事業所
アルカディアケアプランセンター

TEL 452-2430
FAX 452-7939

熊取町七山2-2-1
http://arc.soshindo.jp/

高槻眼科

熊取町大久保中2丁目26番18号
TEL (072) 453-0130

ハッピー・軽口シャツ・超軽量(グラスファイバー)まとい
刺繍幕・地車装旗・ゆかた・たすき

創業大正7年
祭 専門店 千野屋

岸和田市並松町19-16 (並松町地車小屋北50m)
☎072-422-0738(代) FAX.072-422-2952

千野屋 検索

小谷

— おだに —



製作 平成二十六年新調
大工 植山工務店
彫刻師 岸田一門

小谷区の皆様及び祭りに関わる全ての皆様には毎年多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
感謝の気持ちを込めまして明るく楽しく事故のない運営を祭礼団体一丸となり考えて参りました。
当日は皆様の笑顔に出会える事を楽しみにしております。
御迷惑お掛けする事もありますが、御理解、御協力の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

実行責任者 池内 利明

新しい小谷紋の三方正面に梅鉢をあしらった金色の纏頭。
金網は八の字結びが特徴的である。
切妻屋根に三手先組物の端正な姿見は先代地車を世襲。後
屋根総割付の扇垂木の細工も自慢の一つ。

彫物は地衣縁起の題材を多数取り入れ、符合正面に「桓武天皇龍取野遊獵」、後面に小谷縁起「辻之井」、土呂暴正面に根来戦記千石堀城の合戦より「大谷左大仁の奮戦」が岸田恭司師により躍動感あふれる、見事な構図で彫られて



正面土呂暴 大谷左大仁の奮戦



纏

法被

久保

— くぼ —



製作 昭和九年新調
大工 植山宗一郎
彫刻師 松田正幸・石田範治・後藤更星・吉岡喜代志

久保区の皆様及び祭りに関わる全ての皆様方には、平素より祭礼運営に際し、ご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
今年も事故のない安全で楽しい祭りを目指し、祭りを通じて地域のつながりが深まり、思い出に残る二日となれば幸いです。
最後に「今年の祭りも最高にいい祭りだった!」と皆様に言ってもらえるよう、各団体で力を合わせて頑張つて参りますので、引き続き皆様方のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

実行責任者 川畑 幸利

黒地法被で「抱き箱」に「久」。この意匠については定かではないが、五穀豊穡を願う意味か、あるいはかつての大森神社の大祭「穂輪祭」を由来としたものか。

地車は昭和九年、岸和田上町・植山宗一郎棟梁、彫刻は後に昭和期を代表する若手彫刻師。「黒田の龍虎」として木下幹次郎と並び称された松田(萬屋)正幸、「江州醒ヶ井」の石田範治、多田五井行陽・川島虎雄の助として腕を振るつた後藤更星、「京彫」吉岡義隆の跡目息子である吉岡喜代志らである。土呂暴三方は特に見事であり、推測の域は出ないが吉岡義隆の手によるものと思われる。
大工・植山宗一郎の作事による地車は新調当時は切妻型であったが、後に大下孝治棟梁による大修理の際、現在の入母屋型となった。



纏

法被

業界初!! 究極の地車コマ、待望の新発売!

組み駒の特徴

地車大工だから「組む」という事にこだわって開発しました。従来の圧縮コマとは違う工法で製作しております。限りなく無垢コマに近く、組みコマなので雨天使用可能です。巻直し加工も可能です。乾燥松材を使用していますので取りがイイです。

販売価格 ●1R9寸~2R 67,000円(税込) ●2R1寸 70,000円(税込)



意匠登録済 登録第 1409723号

総合建築設計・施工・地車製作及修理
株式会社 大下工務店
TEL.072-432-6924 FAX.072-432-5571
事務所 〒596-0825 岸和田市土生町2-7-38
作業所 〒596-0078 岸和田市南上町2-35-7 TEL.072-432-6924

社寺/地車/住宅 一建築・設計・施工—
株式会社 藤本工務店

〒596-0805
大阪府岸和田市田治米町72-1
tel:072-445-2066
fax:072-443-3863
http://fujimoto-koumuten.net



地車製作
植山工務店

TEL.072-432-0894 FAX.072-432-0008

小垣内 — おがいと —



製作 平成二十二年新調
大工 井上英明
彫刻師 木下賢治

小垣内区の皆様及び祭礼関係者様には、平素より祭礼運営に際し、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も、先人より受け継がれて来た地車と伝統を、後世に継承していただけるよう各団体一致団結し、事故のない安全で楽しい祭りを目指し祭礼参加の皆様が「ほんまえ祭りや」と思えるよう努めて参ります。ご迷惑をお掛けする事もありますが、ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

実行責任者 鍋川 真弘

平成二十二年(2010年)に産声をあげた地車で、大工は井上工務店棟梁の井上英明氏。小垣内の紋である扇の末広がりの思いを込めて扇垂木にし主屋根後面に垂木を八本に割り付けた事により均整のとれた扇垂木には上がっています。正面の土呂暴は一尺五寸二分(約四六センチ)の五層に施されかなりの奥行きがあります。

また、勾欄手木・竹の節・命棒・台輪イセコミなどに希少価値の高い黒柿枝を使用。一方彫刻は木下健司と兄弟弟子の河合申仁・堀健二ら木下彫刻工芸の看板彫師らによる豪華な作品である。



正面土呂暴 熊谷直実 敬威を呼び戻す



法被

大宮 — おおみや —



製作 昭和八年新調
大工 植山宗一郎
彫刻師 吉岡義峰・森曲江

今年も、だんじり祭りの実行責任者として、地域の皆様と一緒にこの伝統ある祭りを迎えることができ、大変光栄に思っています。長年にわたり地域の絆を深め、祭りの魅力を次世代に伝えてきたこの祭りが、今年も安全に、そして力強く実行できるよう全力を尽くします。参加者一人ひとりが楽しめるよう、また地域の安全が守られるよう、責任を持って取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。祭りの成功を心より祈念いたします。

実行責任者 河合 弘樹

昭和八年八月の末広がりに新調。土呂暴の「賤ヶ岳之合戦」や見送りの「大鷲の鳥」など豪快で躍動感のある彫物はよく知られており、「大型」「豪華」「奥行きのある彫刻」など大宮の地車を表現する言葉は幾つもあがるが、普段ではあまり見られない細かな部分にも手の込んだ細工がされている。

屋根回りの彫物も人の視線からの構図が考えられ、昭和初期を代表する大工、植山宗一郎と彫工、吉岡義峰の見事な技術が光る。平成二十一年の大修復により大屋根も新調当時の面影を取り戻し、現在の美しい姿見となっている。



右松良 大江山の鬼退治 坂田金時



法被

福祉用具のレンタル・介護用品・住宅改修・ケアプラン

すまいるス

泉佐野店 0120-086-294 泉佐野市上瓦屋 国道26号線沿い

熊取店 0120-054-294 熊取町小垣内 NTT熊取ビル前

たから

各種宴会 仕出し等 承っております。

たから本店 431-7707 泉佐野市 泉佐野市 泉佐野市 泉佐野市

たから丸山 431-2001 泉佐野市 泉佐野市 泉佐野市 泉佐野市

たから洲 431-6611 泉佐野市 泉佐野市 泉佐野市 泉佐野市

池車・太鼓台製作

井上工務店

〒596-0831 岸和田市畑町1丁目26-18

TEL.072-424-4451

Web: <http://inoue-k.jp>

Mail: inoue-koumuten@iris.eonet.ne.jp

佛の心でまごころ葬儀

株式会社 金田佛心社

大阪府泉南郡熊取町小垣内3丁目21番18号

TEL.(072)452-0042

FAX.(072)452-4187

0120-53-0042

www.bussinden.com



祭礼総合情報アプリ
「地車&太鼓」

地車や太鼓の現在地から基本情報まで最新の情報を“アプリ”でお届けします。

**熊取全地区の地車の
現在地がリアルタイムで
分かる!!**

アプリのダウンロードはこちら

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

カラオケレインボー

特別優待券
フライドポテト無料
使用期限：2026年11月30日迄
●受付時にご提示ください。

特別優待券
室料2時間無料
使用期限：2026年11月30日迄
●本券1枚でグループの皆様対象となります。
※別途ドリンク料金が必要です。
●受付時にご提示ください。

カラオケレインボー 熊取店 大阪府泉南郡熊取町大久保東1丁目3-2 TEL:072-451-0039

創業文化三年
BUTSUDAN・BOSEKI
経済産業大臣指定伝統的工芸品 大阪仏壇製造元

仏壇・仏具・墓石 販売

本店/岸和田市八阪町1-4-18 ☎(072)422-0193
堺店/堺市西区鳳西町1-66-6 ☎(072)266-4193

<https://www.shimeno.com> シメノHP

超長期優良住宅
骨太200年住宅の街づくり
オール4寸・5寸×1尺の梁 無垢の国産檜

住む人に思いやり
株式会社 尾崎住宅センター
本社/泉佐野市市場東3丁目198番地の3
関空泉佐野市役所前
TEL (072) 462-3721
<http://www.ozaki-jutaku.com/> 尾崎住宅センター

熊取町総社
大森神社

熊取町大宮一丁目 11-18
☎(072)452-0969

皮膚科・内科
とちはらクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:30~12:30	○	○	○	○	○	○
午後4:00~8:00	○	○	○	/	○	/

休診日:木・土曜日の午後、日・祝
大久保中1-15-13 大屋ビル1階
JR熊取駅ロータリー内 ☎(072)451-2700

無線タクシー 遠距離割引
新泉陽タクシー 株式会社

タクシーのご用命は(シロイセンヨコイ)
☎072-465-1451

東佐野駅前 駐車
JR熊取・日根野・長滝・新家・砂川駅・南海泉佐野駅 駐車

奥田泌尿器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	9:00 13:00	/
17:00~19:30	●	●	●	/	●	/	/

■土曜日は9:00~13:00が診療時間です。■本曜午後・土曜午後、日曜・祝日は休診です。
TEL:072-452-6060 〒590-0422 泉南郡熊取町希望ヶ丘1-23-16
<http://www.okuda-hinyoukika.com>

関西医療大学附属診療所 ☎072-453-8255

〔診療科目〕
内科・脳神経内科・整形外科
心療内科・精神科・総合診療科(漢方)
リハビリテーション科

通所リハビリテーション ☎072-498-1216
〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1(南海熊取ニュータウン下車すぐ)

附属鍼灸治療所
☎072-453-5801

附属接骨院
☎072-451-1006

協賛広告のご協力誠に有難う御座いました
心より感謝申し上げます